

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第 49 回 松阪市手話施策推進会議
2. 開 催 日 時	令和 7 年 4 月 24 日（木）18 時 30 分～20 時 00 分
3. 開 催 場 所	松阪市役所 5 階正庁
4. 出席者氏名	（委 員）森浩平、深川誠子、牧戸淳、高柳吉紀、亀田紀子、岩坂由華、中村勝博、谷中靖彦、脇葉敦、大川悟司、川上健一郎 （事務局）青木覚司、小山賢司、中野貴士、川村美結
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍 聴 者 数	0 名
7. 担 当	松阪市福祉事務所障がい福祉課 TEL 0598-53-4059 FAX 0598-26-9113 e-mail : shogai.div@city.matsusaka.mie.jp

○協議事項

- ・ 令和 6 年度手話施策推進事業の実績報告について
- ・ 令和 6 年度手話施策推進事業決算見込書について

第 49 回 松阪市手話施策推進会議 議事録

日 時：令和 7 年 4 月 24 日（木）18 時 30 分～20 時 00 分

場 所：松阪市役所 5 階正庁

出席委員：森浩平、深川誠子、牧戸淳、高柳吉紀、亀田紀子、岩坂由華、中村勝博、谷中靖彦、脇葉敦、大川悟司、川上健一郎

事務局：青木覚司、小山賢司、中野貴士、川村美結

傍聴者：0 名

1. あいさつ 議長あいさつ

2. 報告事項

■委員交代

人事異動による行政委員の交代

- ・教育委員会事務局学校支援担当参事兼学校支援課長 脇葉敦
- ・環境生活部人権・多様性社会課長 大川悟司
- ・産業文化部商工政策課長兼産業振興センター所長事務取扱 川上健一郎

■令和 6 年度手話施策推進事業の実績報告について

■令和 6 年度手話施策推進事業決算見込書について

事務局 （資料説明）

議長（副会長） 昨年の 10 周年の手話啓発イベントで配ったものは何ですか？

事務局 ポケットティッシュは全員に、不織布バッグはご家族の代表者にお配りしました。不織布バッグには、手話条例パンフレットとクリアファイルを入れ、また、エコバッグはスタンプラリーを完成された方に渡しました。

委員 小学校を対象とした手話学習推進事業ですが、中学校や高校でも実施する予定はありますか？中学生や高校生なら、将来手話通訳士を目指す人も現れるのではないかと思います。提案したいです。

事務局 手話学習事業が始まったのは、手話条例ができてすぐだったと思うのですが、その当時、小学校 4 年生に対して手話を含めた人権学習というのを各学校で取り組んでおり、その人権学習の中で手話の学習をしようということで始めました。それが続いており、現状も 4 年生を対象に実施しているという状況です。

現在、市内の小学校を順に回っていますので、全て終わった時点で、次は中学校や高校に移るのかなど、推進会議の中でご意見をいただき考えていきたいと思っています。

議長 手話と聞こえない人に関することは、小さいときから理解していくのがいいと思っています。色々な人がいるということを小さいときから分かっているれば、大きくなったときに色々な人が実際にいるなと繋がっていくと思います。その時に、平等に話をするができることで、世界や社会が変わっていくと思いますので、手話学習を小4対象だけではなくもっと小さい、小1、小2にも進めていきたいと思っています。

事務局 小さい学年についても同様に、全ての小学校が終わった時点で、推進会議の中でご協議いただき決めていければと考えています。現状としては、今取り組んでいる手話学習推進事業を進めてまいりたいと思います。

委員 今の返答について、子どもたちはどんどん大きくなって卒業していき、どんどん新しい子どもたちが入ってきますよね。小学校を全部回り終わったから、もう小学校をやめて中学校に移るではなくて、やっぱり小学校も引き続き必要だと思います。ですので、小学校に中学校を増やすというような案も考えていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

事務局 ありがとうございます。どうしていくかというのは、会議の中で協議させていただいて進めていきたいと考えています。

3. 協議事項

■令和7年度手話施策推進事業予算書について

事務局（資料説明）

委員 消耗品費について、手話普及啓発物品等の予算が56万円計上されています。令和6年度の決算見込書を見ると、使われた消耗品費は21万8160円でした。令和6年度は10周年イベントということで、啓発物品を沢山買われたのだと思うのですが、今年度はその倍以上の金額の予算になっていますが、何か特別な計画があるのでしょうか？

事務局 7年度の予算全体は、5年度の予算と同額なのですが、まず他の予算を積み上げてきて、最終的にこの消耗品費で調整をしています。

元々5年度は消耗品費としては50万6000円使っているのですが、6年度に関しては、当初組んだ予算の中で膨らんでくるものがあり、消耗品の購入を抑えて他の方で使わせてもらったので、消耗品費が少なくなったということです。よって、今年度の消耗品費は5年度に使った50万6000円とほぼ同額になります。

委員 委託料は64万6000円で、企業の研修に20万円計上されています。今年度は、10ヶ所分の予算を取ってもらってあるのかなと思うのですが、令和6年度2ヶ所だったのではなかなか難しいと思います。でも、できるだけ依頼を増やしてほしいなと思います。どのように啓発して、申し込みを増やしていこうかというような計画がありましたら教えていただきたいです。

事務局 企業等手話研修が始まった頃は4ヶ所、5ヶ所ぐらいだったと記憶しています。これが5年度は0件でして、昨年度、これじゃいけないということで、企業に声をかけさせていただいてなんとか2件開催していただいたというのが現状です。今年度につきましては、企業向け研修ですので、商工政策課にお願いをして障害者雇用をしてみえる企業であるとか、聴覚障がいをお持ちの方が勤めてみえる企業や商店街にお声がけさせてもらって、なんとか手話を知っていただく機会を増やしていきたいと考えています。

議長 昨年の4月から障害者差別解消法の中で、合理的配慮が企業に対しては義務化されました。それに関して、産業文化部の方が合理的配慮の説明に企業さんに回られるようなことがあるのでしょうかということをお伺いしたいのと、もし企業の方で、何か困りごとなどがあればこういった研修があるよというようなことをご案内いただいておりますのかというようなことも併せて、お伺いしたいと思います。

委員 この4月に着任したばかりで中身までは聞いておりませんが、合理的配慮の部分も含めて我々と繋がりのある企業の方、特に障害者雇用に力を入れてみえる企業に対してそのような働きかけを進めていきたいと考えています。

議長 消耗品費が昨年度より上がっているということで啓発物品だけではもったいないと思っています。今年度はデフリンピックが開催されるので、認知度もまだまだですし、その啓発もしたいと思っているのですが、啓発方法としてこういったものがありますか？ポスターを貼るとかパンフレットを配るなどの啓発ができるようなところはあるのでしょうか？

事務局 デフリンピックにつきましては、スポーツ課を通じまして教育委員会の小・中学校にチラシやパンフレットを配布させていただきました。

委員 令和 7 年の予算書がちょっと分かりにくかったです。1 項目ずつ説明いただけるとありがたいです。次回の推進会議で改めて説明をいただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

事務局 ありがとうございます。承知いたしました。

■第 7 年度手話施策推進事業について(案)

事務局 (資料説明)

事務局 手話啓発イベントの日程の候補が 2 つありまして、場所は例年通りアピタの松阪三雲店の 2 階で行うのですが、11 月 8 日(土)と 29 日 (土)を仮押さえしていますので、どちらに実施するかを皆さんに議論していただきたいと思います。

議長 11 月 29 日の意見が多かったので、決めたいと思います。

事務局 イベントの内容は令和 5 年度の形で実施しようと考えているのですが、デフリンピックについてです。デフリンピックが終わってしまった後にはなりますが、昨年パネル展示の内容が少し寂しかったので、今年はデフリンピックを多めに啓発していく形でよろしいでしょうか？

委員 とてもいいと思います。三重県からも選手としてデフリンピックに出られる方があるので、そういった方の展示も含めて、デフリンピックとはどういうものなのか、何人ぐらい、いくつの国から集まったかなど、写真も含めて展示ができると子供たちにも興味を持ってもらえるかなと思いますので、とてもいい案だと思います。

議長 三重県からは女性のテニス選手の内定が発表されており、7月頃に正式に発表があります。参加した結果やデフリンピックの様子など、選手は何人参加したのか、何力国からの参加があるのかなどを展示していくといいなと思います。

委員 新規採用職員を対象とした研修において、手話講座を実施するのはとても大事だと思います。しかし、新規の採用職員だけではなくて、何年か年数の経った方の研修の中にもぜひ入れていただけたら、ありがたいなと思います。
毎年全職員対象に行われている人権研修の一環でもいいので、松阪には手話条例があるということを市役所の職員なら全員が知っていて欲しいと思うので、手話講座もぜひ職員研修の中に取り入れていただけたらいいなと思います。

事務局 研修につきましては、前回の会議でもお話をいただきました。職員研修をとりまとめている職員課に相談させていただき、また各課で取り組む研修もありますので、手話を学ぶ機会があるということを周知して、市役所全体、また課ごとで手話を学ぶ機会を作っていきたいと考えております。

4. その他

委員 5月25日にみえ松阪マラソンの20周年記念事業の一つとして、スペシャルサンクスパレードを実施させていただきます。このパレードは、みえ松阪マラソンを裏方となって盛り上げてくださっている方たちを、皆さんに見ていただくために行われます。
当日は交通規制もあり、ご不便をおかけしますが、ぜひともお気をつけてお出かけいただければと思います。今日はこういう機会でしたので、周知させていただきました。何卒よろしくお願いいたします。

議長 今までにない大きなイベントということで、松阪市としては大変喜ばしいことだと思っていますが、ろうの皆さんはそれを見て楽しめるようなものなのでしょうか？何かそういったものも織り込んでいただけると嬉しいなと思います。

委員 目で見て楽しんでいただける部分もあるかと思います。細かいところまでの把握はしてありませんが、この前の手話祭でもありました三重高校ダンス部などに出ただけなので、楽しんでいただけるのではないかと思います。

議長 今どのようなことをやっているのかというパレードの状況が聞こえない者には分からないのではないかと思います。聞こえる人も聞こえない人もみんなが楽しめるようなものになればいいなと思っています。

- 委員 教育委員会の方に今日の意見等はお伝えさせていただきます。
三重高校ダンス部やキッズダンサーが出られます。また、ディズニーの方では、キャラクター以外にもダンサーの方も出られると思います。
そういった部分で楽しんでいただける部分もあるかと思いますので、よろしくお願いします。
- 議長 私が提案させていただいた理由は、手と手でハートをつなぐ手話条例をやっていますよね。この目的は、どこに行っても手話を楽しめるというところだと思います。ですから、そういったパレードやイベントなんかでも、「手話がここでも見られるのだ」となればいいなと思って、提案させていただきました。
- 委員 わかりました。また教育委員会の方に、今日いただいた意見はお伝えさせていただきます。
- 委員 今回のことに関連して、主催がみえ松阪マラソン実行委員会ですよね。今まで3回みえ松阪マラソンをやってきましたけれど、開会式にずっと手話通訳がついていないのですよね。スタート地点のクラギ文化ホール前の開会式は、壇上を作りますがそこが狭いからという理由で手話通訳がついておらず、それはおかしいことだと思います。
開会式の様子を松阪市総合運動公園の大画面にアップしてもらうのですが、通訳がついてないので、聞こえない人はわからないですよね。そういったことがないように、舞台上でお話があるところにはちゃんと手話通訳もつけて欲しいなと思いますので、実行委員会への提案をお願いしたいと思います。
- 議長 その他、ご意見なければ今日の推進会議の方を終了したいと思います。
次回の会議もまたよろしくお願いいたします。
- 事務局 本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。
次回は7月を予定しておりまして、日程が決まり次第通知書を送らせていただきますのでよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。